



SANO NIHON UNIVERSITY
SECONDARY SCHOOL



[広報]

わかざくら

W A K A Z A K U R A

vol.61

2022. 9 .30



イギリスにて



野外ステージやったぜ!



最後の文化祭
みんなで協力!!



乗船体験



稲刈り



会場にて

撮影時のみマスクを外しています

目次

頭桜祭 (文化祭)	P 2
短期海外研修	P 3
国内研修	P 4
P T A 夏季支部懇談会	P 5
輝く仲間たち	P 6

佐野日本大学中等教育学校

栃木県佐野市石塚町2555 ☎ 0283-25-0111(代)

<https://ss.sano-nichidai.jp/>

定期演奏会



6月19日(日)、佐野市文化会館にて第33回定期演奏会が行われた。管弦楽部、合唱部、吹奏楽部、和太鼓部、それぞれが練習の成果を披露した。



顕桜祭

6月25日(土)には顕桜祭(文化祭)が3年ぶりに行われた。時間規制のある中ではあったが、保護者や卒業生も来校し、活気あるイベントを楽しむことができた。



5-1
メイドカジノ!

5-2
マリリン
フェスティバル



6-1
ディズニー
テーマパーク

6-2
ナンバMG5



前期課程 合唱発表会



4-1
七夕まつり

4-2
ルアウ

短期海外研修



3年ぶりとなる短期海外研修が行われた。この研修はイギリスのストラットフォード・アポン・エイボンにある本校の姉妹校ガールズ・グラマースクールを利用し、現地英国人教師の指導によって、英語力や国際感覚を身に付けることを目的としている。期日は8月1日(月)～13日(土)。高等学校と合同での実施で、本校からは6名の生徒たちが参加した。

参加者はホームステイし、ホストファミリーと英語によるコミュニケーションを体験した。的確なアウトプットには徹底したインプットが必要だということを実感したり、シェイクスピアの生まれたストラットフォード・アポン・エイボンの美しい街並を現地教師の案内で散策するなど、楽しみの中にも、しっかりと英語力をつけるプログラムに取り組んだ。

本校生は全員ケンブリッジ英検を受験するなど英語力の向上に努めている。こうした機会も積極的に活用したい。

夏季校内セミナー

恒例の夏季校内セミナーが実施された。この行事は全学年を対象に、各学年の実態に合わせた目的に沿って行われている。長期休暇を有効に使い、既習事項の振り返りや応用問題への取り組み等、内容は多岐にわたった。特に6年生は、9月22日(木)に日本大学基礎学力到達度テストが控えており、セミナー受講だけでなく、校内のいたる場所で熱心に自学学習に取り組む姿が見られた。

セミナー日程等は以下の通り。

対象学年	実施期間	対象教科
5・6年生	7月25日(月)～28日(木)	国語・数学・英語
6年生	8月1日(月)～3日(水)	理科・地歴公民
5年生	8月8日(月)～10日(水)	理科
4年生	8月17日(水)～19日(金)	国語・数学・英語
1・2・3年生	8月17日(水)～19日(金)	1・2年生は国語・数学・英語 3年生は数学・英語・社会



75型モニター設置!



夏季休業期間を利用して各HR教室に75型モニターが設置された。さらなるICT教育の充実を目指し、10月からは前期課程にもMetaMojiClassRoomが導入され、さらに双方向型の授業を展開する運びとなっている。

国内研修



2学年において、3年ぶりとなる国内研修が実施された。本校では、後期課程でイギリス研修を行うため、その準備として前期課程の段階で様々な体験学習を行っているが、国内研修もその一つ。まず日本を知ろうということ、そして年代の異なる方たちと作業を通して触れ合うことで多様性を実感するということが大きな目的である。期間は9月7日(水)～9日(金)の3日間。場所は新潟県上越市。生徒たちは、農村・漁村の2コースに分かれ、様々な研修を行った。

漁村コースでは、実際に魚釣り体験や漁船に乗る体験等も行った。参加した生徒からは、「初めて

の体験が多かったけれど、地元の方々が優しく丁寧に教えてくださったので、とてもスムーズにできました。また新潟の自然環境についても興味深く学ぶことができました。」との感想が聞かれた。

農村コースでは、稲刈り体験や畑作業体験等を通して、食べ物作りの大変さなどを学んだ。また凧あげやアケビヅル細工などの手作業で、楽しい時間を過ごした。同じく参加した生徒からは、「命をつなぐ食べ物をつくるには多くの作業が必要であることを実感しました。また実際に体を動かして友人たちと同じ作業をすることが楽しかったです。」との感想が聞かれた。



佐野日本大学中等教育学校

入学説明会・進路相談会

10月9日(日)
11月3日(木・祝)
12月3日(土)
1月14日(土)



詳細については
QRコードから！

入学試験

第1回 11月20日(日) 一般(4・2科)/推薦入試	第3回 1月22日(日) 一般入試(2科)
第2回 12月11日(日) 一般(4・2科)/英語アドバンス入試 自己アピール入試	第4回 2月5日(日) 一般入試(2科)



「ゴゴトモ」

毎月 第1・3・5 土曜日
13:40～14:40

「ゴゴトモ」は、土曜日の午後に、佐野日本大学中等教育学校に通う先輩たちと一緒に過ごすイベントです！

先輩たちが、学校の宿題や勉強方法などを教えてください！一緒に部活動などに参加したり、校舎の見学や、学校生活のお話を聞いたりすることもできます！ぜひご参加ください！



ゴゴトモへの
申し込みは
こちらの
QRコードから

令和4年度 PTA 夏季支部懇談会



7月3日(日)、PTA 夏季支部懇談会が開催された。この夏季支部懇談会は、広範囲から通学している生徒の保護者の皆様との綿密な意思疎通を目的に開催されており、今年度は本校プラザ40にて全体会が

行われ、その後各学年に分かれて懇談会が行われた。今後も保護者の方々のご協力のもと、生徒一人ひとりの進路実現に向け、教職員一丸となって、教育活動に全力を尽くしたい。

“届けよう、服のチカラ”プロジェクト

昨年度に続き、“届けよう、服のチカラ”プロジェクトが行われている。これは、ユニクロ・GUが難民キャンプで暮らす子どもたちに古着を送る活動で、本校も今年で4年目の参加となっている。6月にはユニクロ佐野店から講師をお迎えし、ファーストステージの生徒を対象にプロジェクト実施に関する出張講義が行われた。

古着の回収は11月末まで行われ、その後難民キャンプに送られる予定である。



Python Colab NLP入門講座

8月1日(月)～3日(水)の3日間、青山学院大学名誉教授の井田昌之先生を講師に迎え、Python Colab NLP 入門講座が実施された。本校からはセカンドステージの生徒10名が参加し、プログラムの仕組みから、診断プログラム作成などを学んだ。参加した生徒からは「新しい知識を楽しく学ぶことができ、充実した3日間だった。今回の経験を今後の生活でいかしていきたい。」とはずんだ声で語っていた。



佐野日本大学高等学校

普通科

- ・特別進学コースαクラス
- ・特別進学コース
- ・スーパー進学コース
- ・進学コース

イベント情報

入学説明・進路相談会

10月30日(日) 11月3日(木・祝) 11月23日(水・祝) 11月26日(土)

出張相談会

9月26日(月)～11月10日(木)の期間、栃木、埼玉、群馬、茨城の4県において出張相談会を開催します。本校に関する質問や相談に個別にお答えします。(要予約)

進路相談会

12月3日(土)



詳細についてはQRコードから!

●学力判定テスト●

受験料無料

10月8日(土)



詳細についてはQRコードから!

輝く仲間たち

第45回栃木県少年の主張発表安足地区大会 最優秀賞



齊藤 綾香
(栃木・栃木第四小)

3年生の齊藤綾香さんが、第45回栃木県少年の主張発表安足地区大会において最優秀賞に輝いた。今年度は新型コロナウイルス感染症まん延防止のため、書類審査のみとなった。

齊藤さんの発表は、「生きたいと思える未来のために」と題したもので、今春亡くなった身近な存在が、生きるために懸命に治療に取り組み、未来への希望を持ち続けた姿を目の当たりにし、自分の将来の進路へ向けての思いを新たにしたいというものである。

県大会は9月17日(土)に宇都宮市の栃木県総合文化センターサブホールで行われた。齊藤さんは観衆を前に堂々と発表を行い、奨励賞となった。

高円宮杯書写書道大展覧会 入賞!

第38回高円宮杯日本武道館書写書道大展覧会において、書道同好会の生徒の作品が多数入賞した。入賞者は次の通り。

- | | | |
|------|--------|---------------------|
| 硬筆の部 | 日本武道館賞 | 神山 美優 (3年・佐野・犬伏東小) |
| | 大会奨励賞 | 奥澤穂乃香 (4年・羽生・羽生北小) |
| | | 居上 真実 (5年・佐野・赤見小) |
| | | 岡田 七海 (6年・佐野・天明小) |
| 毛筆の部 | 大会奨励賞 | 居上 真実 (5年・佐野・赤見小) |
| | | 北野 志歩 (5年・加須・加須小) |
| | | 岡田 七海 (6年・佐野・天明小) |
| | | 澤井 優実 (6年・栃木・大平西小) |
| | | 鈴木 美咲 (6年・栃木・栃木第五小) |

英語検定 1級合格!!

令和4年度第1回実用英語技能検定において、5年生の金井映月さんが見事1級に合格した。

英検1級は、大学上位程度とされ、合格率は毎回およそ10%と言われる難易度の高い試験である。

後輩のみなさんも金井さんの快挙に続きましょう。



金井 映月
(下野・緑小)

2年連続出場 関東大会へ 水泳部

●後期課程●

第65回栃木県高等学校総合体育大会水泳競技大会 (6/4・5)

100m 背泳ぎ 第4位・200m 背泳ぎ 第4位 山下 聖 (6年・熊谷・吉岡小)

第73回関東高等学校水泳競技大会栃木県予選会 (6/18・19)

100m 背泳ぎ 第4位・200m 背泳ぎ 第4位 山下 聖

50m 自由形 第9位 居上 真実

第73回関東高等学校水泳競技大会 (7/20～22)

山下さんは100m背泳ぎ、200m背泳ぎに出場。両種目において、全力で泳ぎ切り、健闘した。

セブン自販機設置!



1号棟1階昇降口近くにセブンイレブンの自動販売機を設置しました。忙しい朝の助けと、利用者も多いようです!

編集後記

「年を経る」の「経る」を「える」と発音する人が多くなっているようだ。あるいは「延々と」を「永遠と」と表記する人も増加している。前者は「的を得る(これも「的を射る」の誤用...)」からきているようだが、いずれにしても耳で音だけを聞いてのことだろう。スマホの変換候補に出ないことで初めて誤りに気付くこともあるという。文字を追うことをしない弊害がこのような事例につながるならば、読書はやはり大事である。秋の夜長に気に入った文を書き留めるなどしてほしい。(長谷川記)

広報わかざくら VOL.61

佐野日本大学中等教育学校 栃木県佐野市石塚町2555
☎0283-25-0111(代) <https://ss.sano-nichidai.jp/>